

# 信濃川水系緊急治水対策プロジェクトの進捗について

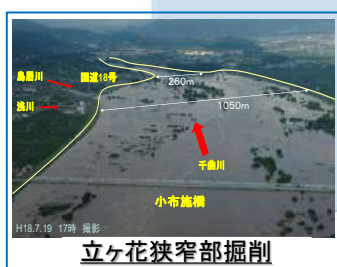


「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進

上下流や本川支川の信濃川流域全体を見据え、

- 立ヶ花狭窄部上流の緊急的な堤防強化(粘り強い河川堤防構造)
- 下流から計画的に行う堤防整備や河道掘削(大河津分水路改修、立ヶ花狭窄部掘削)
- 上流で洪水を貯留するダム(大町ダム等再編)や遊水地の整備

といった河川におけるハード対策をフル動員し、各管理者が連携・調整しながら、段階的かつ緊急的に対策を講じます。

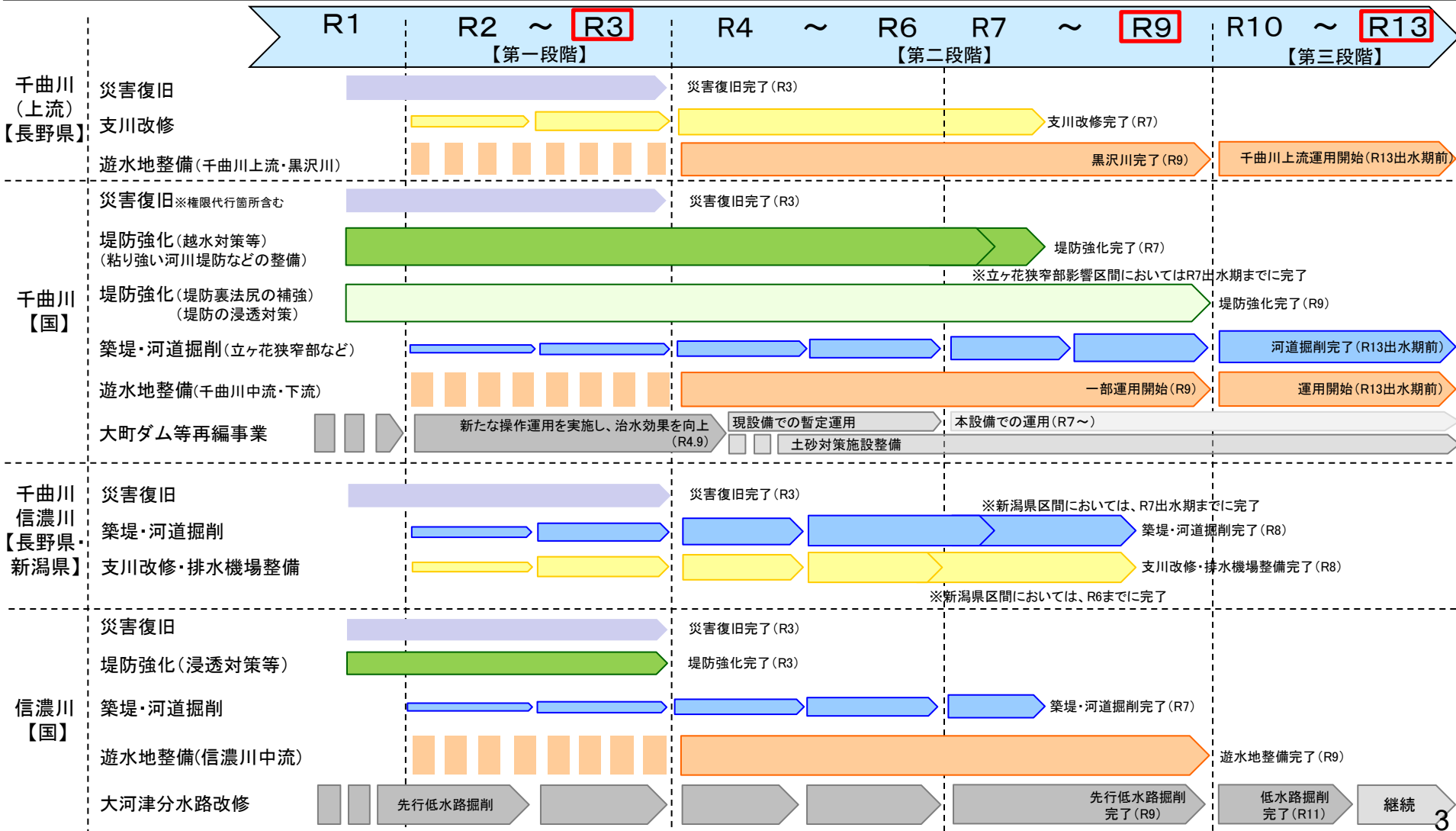


凡例	
	流域界
	県境
	河川
	既設ダム(直轄)
	基準地点(高水)
	基準地点(低水)
	主要な地点
	想定氾濫区域



「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進



- 【第一段階】 令和元年東日本台風による災害復旧について令和3年度までに完了
- 【第二段階】 改良復旧である堤防強化(粘り強い河川堤防構造など)や大町ダム等再編事業(容量再編)を完了  
並びに一部遊水地の運用を開始することで、一定の効果を発現
- 【第三段階】 遊水地、河道掘削(立ヶ花狭窄部など)を令和13年度までに完了  
なお、緊急治水対策プロジェクトで目標とする効果は令和13年出水期前までに発現




「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進

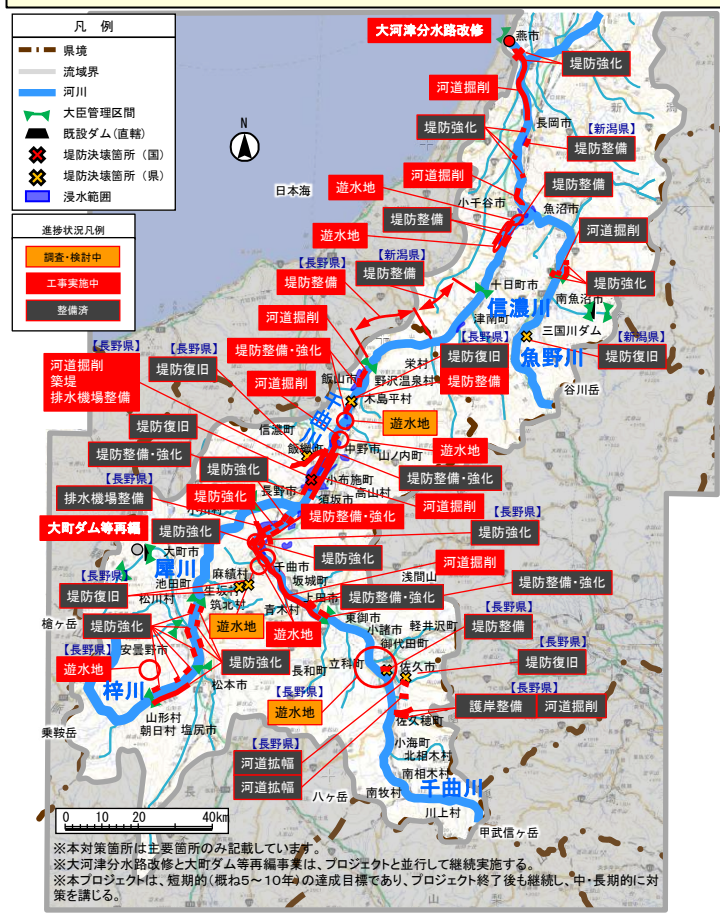
- ◇原型復旧は、全797箇所のうち、797箇所完成（進捗率：100%）。
- ◇改良復旧は、河道掘削及び堤防整備・強化を推進中。なお、堤防強化のうち、立ヶ花狭窄部影響区間における粘り強い河川堤防は、令和7年度出水期までに完了。
- ◇遊水地は関係者（地元）説明会を開催し、丁寧な説明を行いつつ、調整が図られた箇所から整備を推進中

**原型復旧の進捗**

<b>千曲川河川事務所</b> 24箇所／24箇所(国管理区間) 5箇所／5箇所(権限代行区間)	<b>長野県</b> 675箇所／675箇所		
国管理 ██████████ 100%	██████████ 100%	令和2年6月撮影	令和3年7月撮影
権限代行 ██████████ 100%	██████████ 100%	長野県長野市 穂保地区 復旧状況	長野県東御市 本海野地区 復旧状況
<b>信濃川河川事務所</b> 12箇所／12箇所	<b>新潟県</b> 81箇所／81箇所		
██████████ 100%	██████████ 100%		

**改良復旧等の進捗**

<b>①河道掘削（10箇所 251.6万㎡）</b>	<b>進捗率</b>	
設計 ██████████ 100%	100%	飯山市 戸狩地区（千曲川） 令和8年3月撮影
用地調査 ██████████ 4.5ha	100%	
用地補償 ██████████ 4.4ha	98%	
工事 ██████████ 190.8万㎡ ██████████ 60万㎡	76%	
<b>②築堤・堤防整備(量的整備)（25箇所 107.4万㎡）</b>	<b>進捗率</b>	
設計 ██████████ 100%	100%	長野市 松代町小島田地区（千曲川） 令和8年3月撮影
用地調査 ██████████ 40ha	100%	
用地補償 ██████████ 38.9ha	98%	
工事 ██████████ 91.3万㎡ ██████████ 12.4万㎡	88%	
<b>③堤防強化(質的整備)（26箇所 28.2km）</b>	<b>進捗率</b>	
設計 ██████████ 100%	100%	長野市 村山地区（千曲川） 令和7年6月撮影
用地調査 ██████████ 27.7ha	100%	
用地補償 ██████████ 27.4ha	99%	
工事 ██████████ 22.9km ██████████ 5.3km	81%	
<b>④遊水地（9箇所 築堤19.4km 掘削431.5万㎡）</b>	<b>進捗率</b>	
設計 ██████████ 98%	98%	中野市 上今井遊水地（千曲川） 令和8年3月撮影
用地調査 ██████████ 288.4ha	100%	
用地補償 ██████████ 230.1ha	80%	
工事 ██████████ 2.2km ██████████ 17.2km	11%	
工事(周囲堤・囲繞堤) ██████████ 2.2km		
工事(池内掘削) ██████████ 21.6万㎡ ██████████ 409.9万㎡	5%	



「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進

### 【最近の動き(長野県)】



105: 佐久市 滑津川

### 【最近の動き(長野県)】



102: 佐久市 谷川



### 【最近の動き(長野県)】



101: 佐久穂町 余地川



### 【最近の動き(長野県)】



103: 佐久市 田子川



**凡例**

- 浸水範囲
- × 決壊箇所(国)
- × 決壊箇所(県)
- 大臣管理区間
- 河川における対策
- × 河川等災害復旧事業

**流域における対策**

- ため池等貯留施設の補強や有効活用
- 田んぼダムを活用した雨水貯留機能の確保
- 学校グラウンドなどを活用した雨水貯留施設
- 排水機場等の整備、耐水化の取組
- 防災拠点等の整備

**ソフト施策**

- 「まちづくり」や住まい方の誘導による水害に強い地域づくりの検討
- 高床式住まいの推進
- マイ・タイムラインの普及
- 公共交通機関との洪水情報の共有
- 住民への情報伝達手段の強化

※遊水地の位置、対策内容については、今後の調査・検討等を踏まえ、決定する

※災害復旧については主な箇所を記載しています

### 【最近の動き】



1: 上田市 大屋 (千曲川)

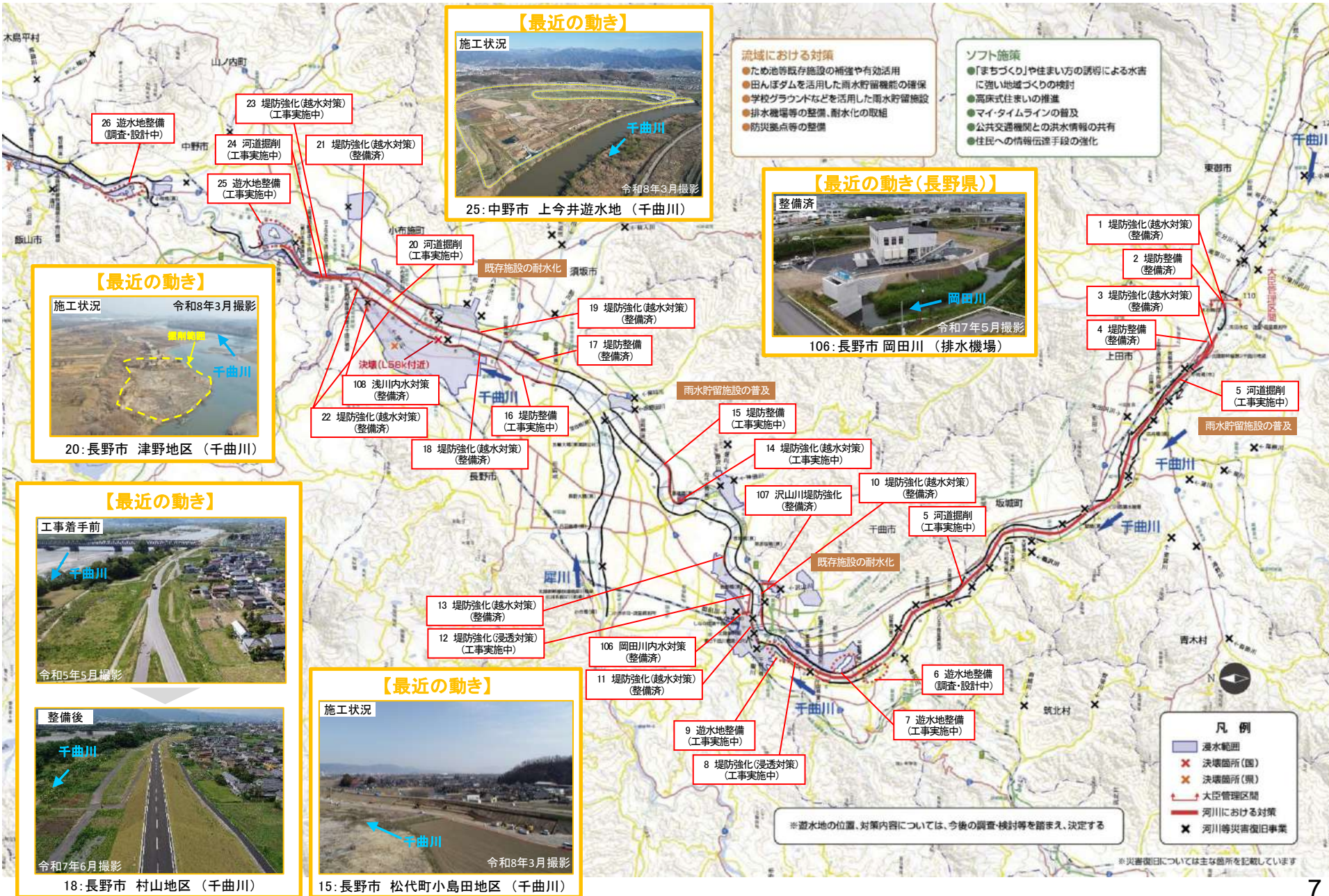


- 1 堤防強化(越水対策) (整備済)
- 2 堤防整備 (整備済)
- 3 堤防強化(越水対策) (整備済)
- 4 堤防整備 (整備済)
- 5 河道掘削 (工事実施中)

「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進



「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進



**【最近の動き】**

施工状況

令和8年3月撮影

25: 中野市 上今井遊水地 (千曲川)

- 流域における対策**
- ため池等既存施設の補強や有効活用
  - 田んぼダムを活用した雨水貯留機能の確保
  - 学校グラウンドなどを活用した雨水貯留施設
  - 排水機場等の整備、耐水化の取組
  - 防災拠点等の整備

- ソフト施策**
- 「まちづくり」や住まい方の誘導による水害に強い地域づくりの検討
  - 高床式住まいの推進
  - マイ・タイムラインの普及
  - 公共交通機関との洪水情報の共有
  - 住民への情報伝達手段の強化

**【最近の動き(長野県)】**

整備済

令和7年5月撮影

106: 長野市 岡田川 (排水機場)

**【最近の動き】**

施工状況

令和8年3月撮影

20: 長野市 津野地区 (千曲川)

**【最近の動き】**

工事着手前

令和5年5月撮影

18: 長野市 村山地区 (千曲川)

**【最近の動き】**

整備後

令和7年6月撮影

18: 長野市 村山地区 (千曲川)

**【最近の動き】**

施工状況

令和8年3月撮影

15: 長野市 松代町小島田地区 (千曲川)

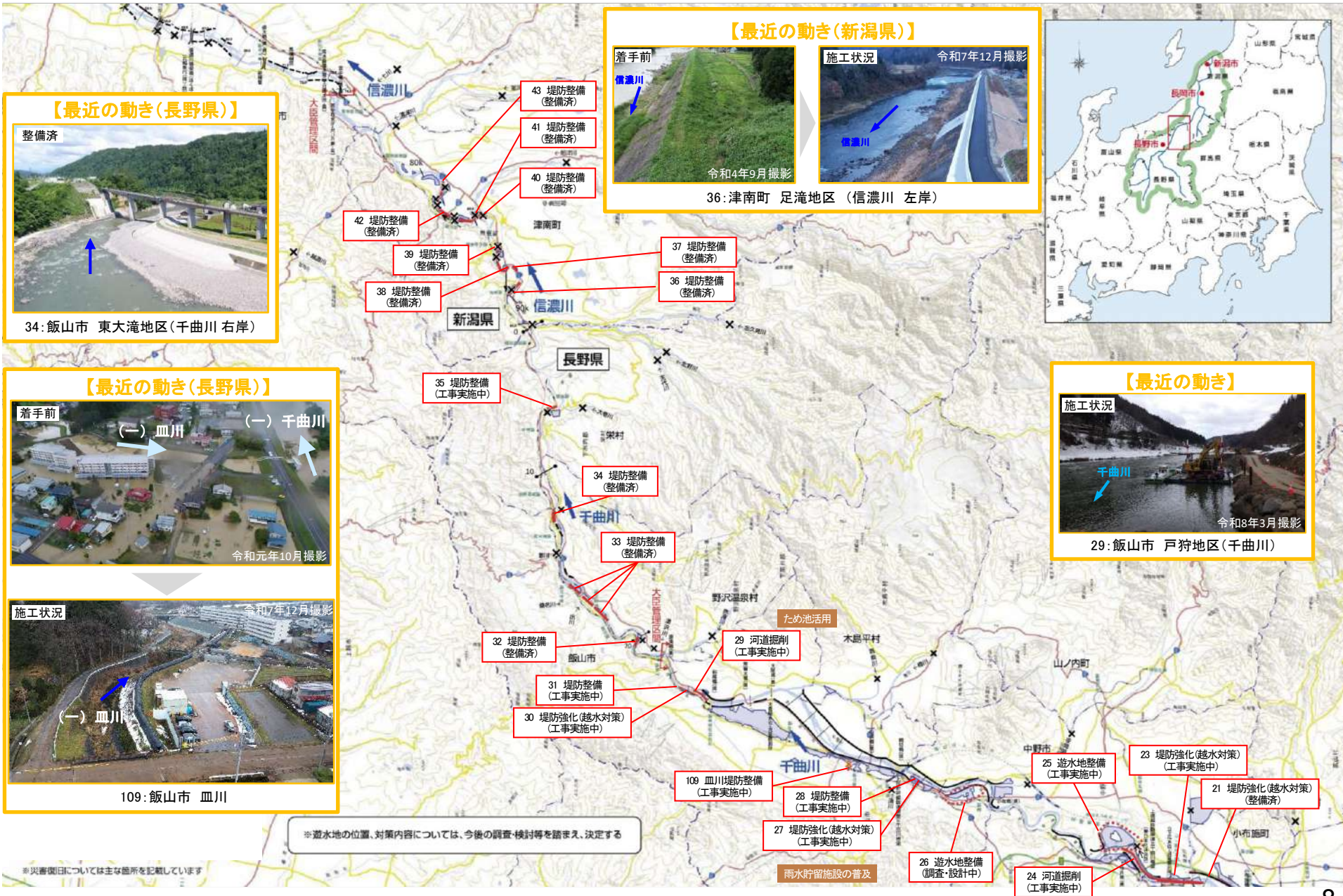
**凡例**

- 浸水範囲
- ✕ 決壊箇所(国)
- ✕ 決壊箇所(県)
- 大臣管理区間
- 河川における対策
- ✕ 河川等災害復旧事業

※遊水地の位置、対策内容については、今後の調査・検討等を踏まえ、決定する

※災害復旧については主な箇所を記載しています

「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進



「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進

### 【最近の動き】



49: 小千谷市 東栄地区 (信濃川 右岸)

- 流域における対策
- ため池等既存施設の補強や有効活用
  - 田んぼダムを活用した雨水貯留機能の確保
  - 学校グラウンドなどを活用した雨水貯留施設
  - 排水機場等の整備、耐水化の取組
  - 防災拠点等の整備

田んぼダム等の雨水貯留活用

### 【最近の動き(新潟県)】



42: 津南町 巻下・小島・押付地区 (信濃川 左岸)



### 【最近の動き】



47: 小千谷市 塩殿地区 (信濃川 左岸)

### 【最近の動き】



49: 小千谷市 木津地区 (信濃川 右岸)



「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進

### 【最近の動き】

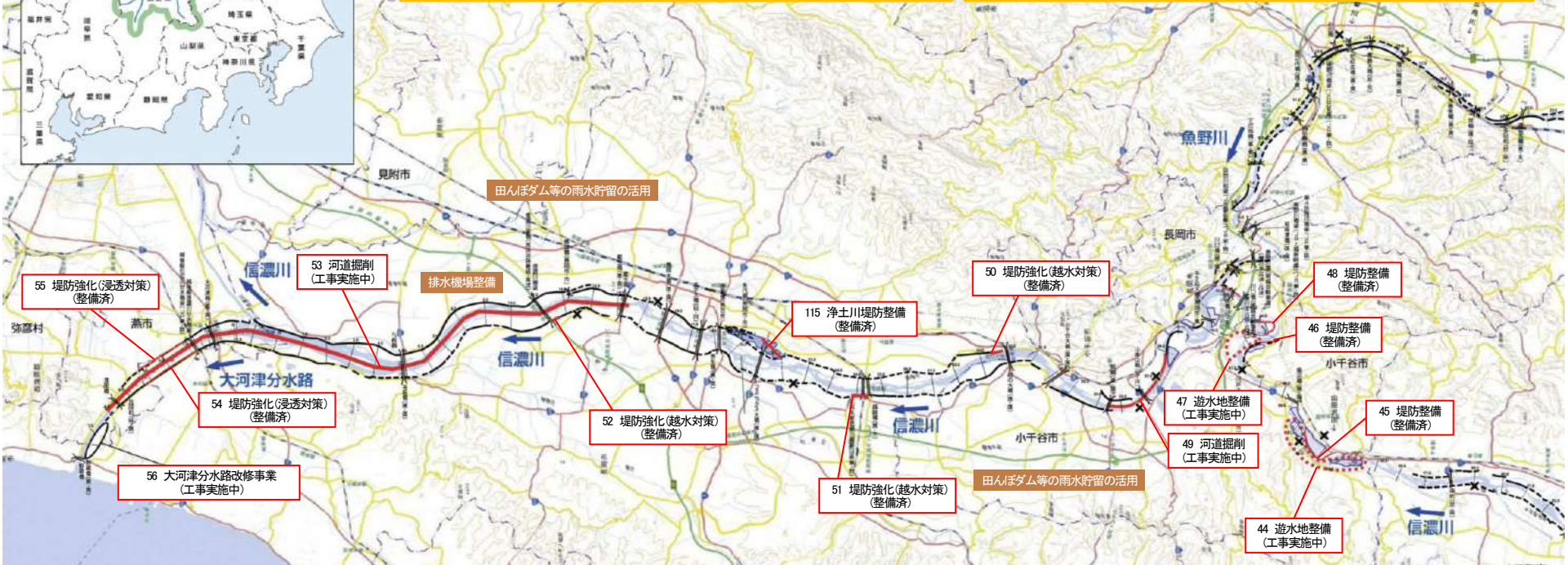


53:長岡市 横下地区 (信濃川)

### 【最近の動き(新潟県)】



115:長岡市 今井地区 (浄土川)



### 【最近の動き】



56:大河津分水路改修事業 (大河津分水路)

- 凡例**
- 浸水範囲
  - ✕ 決壊箇所(国)
  - ✕ 決壊箇所(県)
  - 大臣管理区間
  - 河川における対策
  - ✕ 河川等災害復旧事業

- 流域における対策**
- ため池等既存施設の補修や有効活用
  - 田んぼダムを活用した雨水貯留機能の確保
  - 学校グラウンドなどを活用した雨水貯留施設
  - 排水機場等の整備、耐水化の取組
  - 防災拠点等の整備

- ソフト施策**
- 「まちづくり」や住まい方の誘導による水害に強い地域づくりの検討
  - 高床式住まいの推進
  - マイ・タイムラインの普及
  - 公共交通機関との洪水情報の共有
  - 住民への情報伝達手段の強化

※災害復旧については主な箇所を記載しています